

令和 7 年の火災・救急・救助概況について（速報）

（令和 8 年 1 月 5 日現在）

1 火災

令和 7 年に市内で発生した火災は 1 7 0 件で、前年と比較して 4 8 件増加しました。

種別で見ると、「建物火災」が 6 1 件で全体の約 3 6 % を占めており、そのうち 2 4 件が「住宅火災」でした。

また、「その他の火災」が 9 2 件で全体の約 5 4 % を占めており、前年と比較して 4 3 件増加しました。「その他の火災」の原因の多くは「たき火や火入れ」から延焼したものです。「その他の火災」は全国的に増加傾向にあり、市内においても火災種別の中で最も多い件数となっています。

火災による死者数は 3 人で、うち「住宅火災」による死者は 2 人でした。

火災原因については、全体では「たき火」、「放火・放火の疑い」、「たばこ」の順に多く、住宅火災では「たばこ」が最も多く、次いで「電気機器」、「配線器具」の順でした。

(1) 火災概況

▲は減を示す

区 分		令和 7 年	令和 6 年	増減
火災件数合計（件）		170	122	48
火災種別 (件)	建 物 火 災	61	52	9
	（内）住宅火災	24	35	▲11
	林 野 火 災	4	4	0
	車 両 火 災	13	17	▲4
	その他の火 災	92	49	43
死 者（人）		3	1	2
（内）住宅火災		2	1	1
負 傷 者（人）		14	10	4

(2) 参考（平成 27 年以降の年間火災件数）

年	件数
令和 7 年	170
令和 6 年	122
令和 5 年	141
令和 4 年	105
令和 3 年	93
令和 2 年	103
令和元年	115
平成 30 年	135
平成 29 年	121
平成 28 年	112
平成 27 年	117

2 救急

令和 7 年の市内における救急出動件数は 18,038 件で、前年と比較して 59 件減少しました。

種別（「その他」を除く）で見ると、「急病」が 11,898 件で全体の約 66% を占めており、例年同様最も多い割合となっています。次いで「一般負傷」の 3,191 件、「交通事故」の 985 件の順となっています。

(1) 救急概況

▲は減を示す

区 分	令和 7 年	令和 6 年	増減
出動件数（件）	18,038	18,097	▲59
搬送件数（件）	15,920	15,963	▲43
不搬送件数（件）	2,118	2,134	▲16
搬送人員（人）	16,020	16,035	▲15

(2) 救急種別件数

（単位：件） ▲は減を示す

種 別	令和 7 年	令和 6 年	増減
火 災	18	11	7
自然災害	0	0	0
水 難	13	12	1
交通事故	985	994	▲9
労働災害	151	148	3
運動競技	73	89	▲16
一般負傷	3,191	3,125	66
加 害	36	34	2
自損行為	123	130	▲7
急 病	11,898	11,963	▲65
そ の 他	1,550	1,591	▲41
合 計	18,038	18,097	▲59

(3) 参考（平成 27 年以降の年間救急出動件数）

年	件数
令和 7 年	18,038
令和 6 年	18,097
令和 5 年	18,110
令和 4 年	17,589
令和 3 年	14,671
令和 2 年	14,242
令和 元年	15,899
平成 30 年	16,445
平成 29 年	14,901
平成 28 年	14,716
平成 27 年	14,306

3 救助

令和 7 年の市内における救助出動件数は 2 2 9 件で、前年と比較して 4 3 件増加しました。

種別で見ると、最も多かったのが「交通事故」の 1 0 2 件で、これは全体の約 4 5 % を占め、例年同様最も多い割合となっています。

また、「建物等による事故」は、全国的にも増加傾向にあり、市内でも 7 0 件発生しており、「交通事故」に次いで 2 番目に多い件数となっています。

建物等による事故の原因の多くは、「高齢者が建物内に居られるが、外からの呼びかけに応答がない。」(安否が確認できない) というものでした。

(1) 救助概況

▲は減を示す

区 分	令和 7 年	令和 6 年	増減
出動件数 (件)	229	186	43
活動件数 (件)	148	131	17
救助人員 (人)	135	119	16

(2) 救助種別件数

(単位：件) ▲は減を示す

種 別	令和 7 年	令和 6 年	増減
火 災	3	1	2
交通事故	102	67	35
水難事故	11	9	2
風水害等自然事故	0	0	0
機械による事故	2	2	0
建物等による事故	70	67	3
ガス及び酸欠事故	0	0	0
破裂事故	0	0	0
その他の事故	41	40	1
(内) 山岳	6	5	1
合 計	229	186	43

(3) 参考（平成 27 年以降の年間救助出動件数）

年	件数
令和 7 年	229
令和 6 年	186
令和 5 年	209
令和 4 年	189
令和 3 年	187
令和 2 年	149
令和 元年	187
平成 30 年	138
平成 29 年	129
平成 28 年	137
平成 27 年	105